

令和4年度 社会科 授業改善推進プラン

大田区立仲六郷小学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成 果

- ・ ICT 機器を効果的に活用し、児童の関心・意欲を高めることができた。
- ・ 資料などから読み取ったことをまとめ、自分の考えを発表する機会を多く設定できた。

(2) 課 題

- ・ 社会に対する関心をより高めるための、体験活動や見学などの機会があまり設定できなかった。
- ・ 学んだことが定着していない。

2 大田区学習効果測定の結果について

(1) 達成率（同一集団の経年変化）



	令和4年度	令和3年度	令和2年度
第4学年	・目標値より 6.6 ポイント下回る。「地図記号」「安全な暮らし」や「くらしの移り変わり」に課題がある。	・目標値を大きく下回る「くらしの移り変わり」に課題がある。	
第5学年	・目標値をやや下回る。「くらしをささえる水」「特色ある地域の様子」に課題がある。	・目標値をやや下回る。「ごみのしゅりと活用」「先人の働き」に課題がある。	・目標値をわずかに下回る。「地域や市の様子」「安全を守る活動」に課題がある。
第6学年	・目標値より 9.6 ポイント下回る。全ての項目で目標値を下回った。特に「自然環境と国民生活」に課題がある。	・目標値にやや下回る。「日本の国土と人々のくらし」「工業生産と貿易」に課題がある。	・目標値をわずかに上回るが、「安全な暮らし」「地図の見方」に課題がある。

(2) 令和4年度の結果分析（観点別）

・ 4 学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・生産や販売、安全を守る働き、についての工夫や仕組みの理解に課題がある。	・グラフや資料の読み取りの仕方が理解できておらず、資料を使った判断ができない。	・「地図」や「地図記号」の読み取りが苦手である。 ・資料に着目して、件数と関連付けながら記述する問題は無回答が目立つ。

・ 5 学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・「地図の見方」「都道府県の様子」が目標値より下回る。既習事項の定着が課題である。	・グラフや資料から関連性を捉え、読み取っていく力がどの内容においても弱い。	・「地図の見方」を苦手としている。

・ 6 学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・社会科用語の定着に欠ける。地図の読み取りが大変弱い。既習事項の定着が課題。	・資料をもとに判断する力がやや弱い、知識・技能面ほど大きくないので、知識・技能面の底上げが課題。	・記述問題になると無回答率が上がってしまう。

3 授業改善のポイント

・中学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
3 年 ・地図記号のマークと名称が知識として定着するよう、小テストなどを繰り返し実施する。 4 年 ・ワークシートを活用し、既習内容の定着を図る。小テストなどを繰り返し行い、理解度を確認し、状況に応じて、補充を行う。 ・都道府県検定など学びの定着、定着に対する価値付けを行う。	3 年 ・自分の考えをまとめやすく、分かりやすく発表することができるように、写真や地図などの提示資料を精選する。 4 年 ・新聞づくりやパンフレットづくりなど単元の最後に既習内容を活用したまとめを行う。(教科書の資料やインターネットから見つけた資料を精選して活用する機会を多くとる。) ・映像資料や具体物なども授業の中に取り入れる。	3 年 ・ICT 機器や映像資料などを効果的に活用し、児童の関心・意欲を高める。 4 年 ・ICT 機器を活用して予想を充実させる。 ・予想から調べる目的意識が生まれるよう授業の計画を立てる。 

・高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
5 年 ・教科書の単元のまとめのページやミニテストなどのプリントを活用しながら、社会的用語を理解していく。  6 年 ・単元後には、単元を振り返られるようなテストを行い、既習事項が理解できているか確認する。 ・おさえるべき、最重要社会科用語は確実に板書し、ノートに書かせる。	5 年 ・ペアや小グループでの意見交換、話し合いを通して、自分の考えとの差異を見付け、様々な視点から物事を考えられるようにする。 ・地図帳や資料を授業や日常生活の中で活用し、資料から読み取る活動を多く取り入れる。 6 年 ・資料集や地図帳などの補助教材は常に身近に用意し、学習の中で意図的に活用していく。 ・資料の読み取りは、資料から何が分かるかだけでなく、グラフや表の見方や考え方を意識していく。	5 年 ・毎時間、学習した内容のキーワードをもとに、分かったことを自分の言葉でまとめる時間を設定する。 6 年 ・新聞や、ポスター、カルタ、自作年表など単元のまとめ方を工夫する。まとめかたは単元の導入や中盤までに児童と合意形成を図り、単元の学習が自分事になるようにしていく。 